

17-5 小径ユニット丸太工

特徴

短尺の曲がり材や間伐材を有効利用ができる。

側溝の土砂除去、雑草類の刈り払いなど維持管理費の軽減が図れるとともに、視距の確保を図ることができる。

加工場で法面部とステップ部が1 mの部材として製品化され、構造が単純であるため、現場で簡単に設置ができる。

施工場所

切土法面で法尻の安全確保が必要な曲線半径 50m 未満の切土法面、ステップの施工に適する。

施工方法

ステップ部は半割材を使用することから下面は平滑であり、凸部があると不安定となるため整形を入念に行う。

ステップ面の部材を最初に設置し、アンカーピンを打ち込み固定する。その上に法面部材を設置し、同様にアンカーピンを打ち込み固定する。

地山の状況により、必要に応じてハンドドリルで削孔した後、アンカーピンを打ち込む。

全景

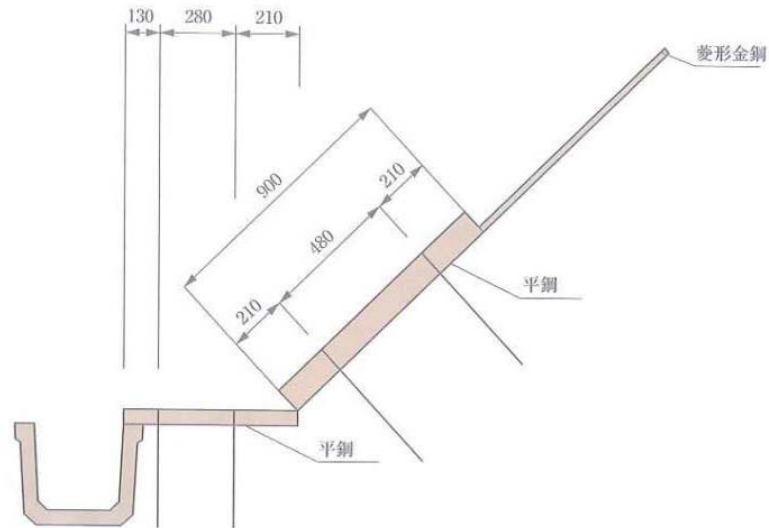




施工地：秋田県大館市（花谷線）
 事業名：ふるさと林道緊急整備事業
 施工主体：大館市

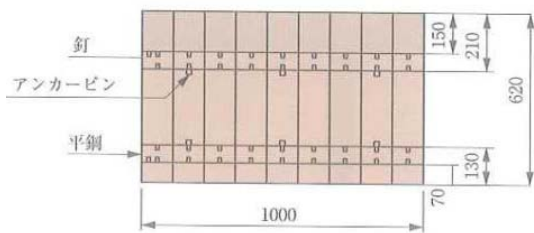
標準図

(単位：mm)



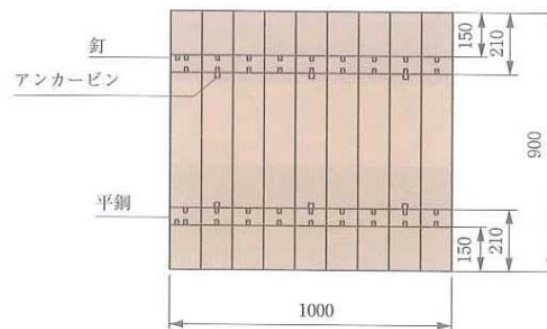
構造図（ステップ部）

裏面



構造図（法面部）

裏面



材料・歩掛表

材料表

(10.0 m当たり)

名 称	形状・規格	数 量	単 位	備 考
杭 木	径 0.1m 長さ 0.9m	100	本	のり面部
杭 木	径 0.1m 長さ 0.6m	100	本	ステップ部
アンカーピン	径 16mm 長さ 0.6m	60	本	6本/m ²
ステー (平鋼)	幅 60mm 長さ 1.0	40	本	

構造 ステップ幅 : 0.5m 法長 : 0.9m 木材使用 0.94 m³/10m

歩掛表

(10.0 m当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
普通作業員		人	1.0	ユニ丸製作
普通作業員		人	0.6	ユニ丸設置

17-6 水抜き閉塞防止工

特徴

水抜孔の閉塞を防止する簡易な構造物である。

施工場所

水抜きを設けた谷止工、床固工に使用する。

施工方法

皮剥ぎした丸太 10 本程度をひとまとまりとし、平鋼を利用して固定する。

全景



完成

近景

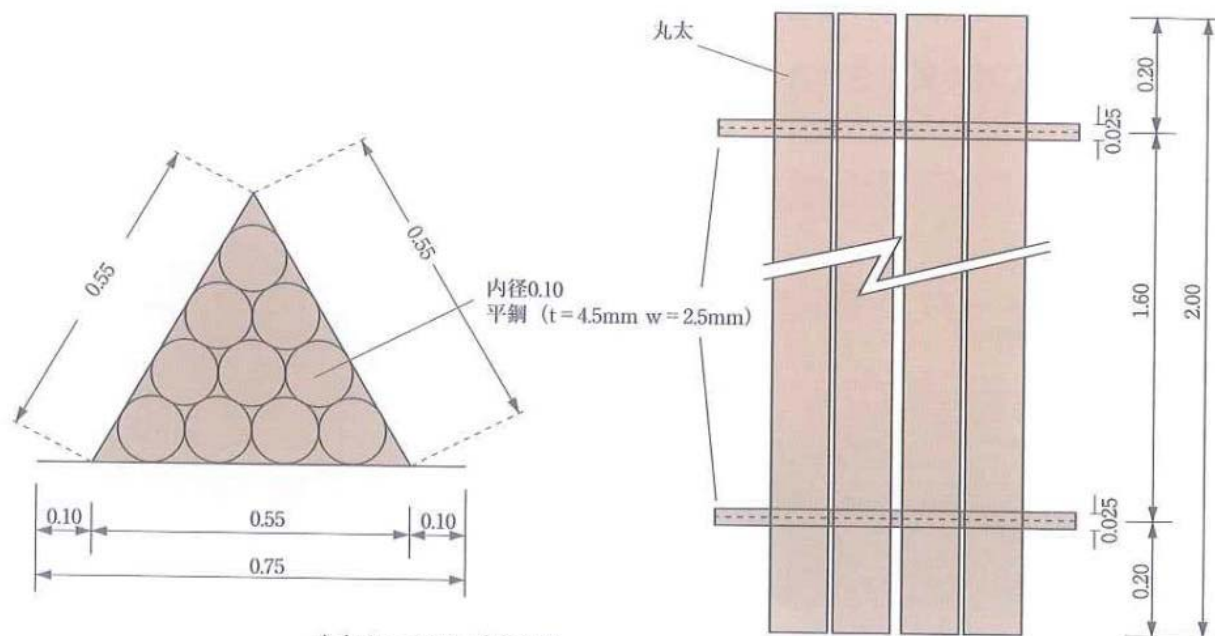


施工地：兵庫県
神戸市
事業名：地域防災
対策総合
治山事業
施工主体：兵庫県

設置状況

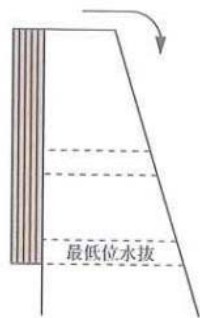
標準図

(単位：m)

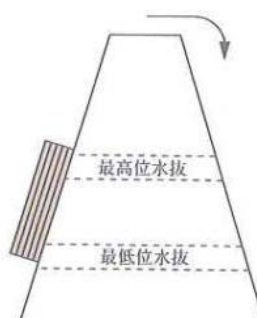


丸太はL=2.00m物を使用
 取り付け金具は2mに2箇所取り付ける。(上記のとおり)
 コンクリートアンカー (M10 全長=100mm) で固定
 間伐材を挿入する金具間は溶接により固定

堤体タイプ別設置位置 5型 (全土圧) タイプ



1~4型タイプ



材料・歩掛表

標準使用部材表 (10m 当たり)

名 称	数 量
丸太 (マツ、皮付き) 末口径 7 cm 上 長さ 2.0m	50 本
閉塞防止金具 見積り	10 基
コンクリートアンカーボルト設置	20 本

コンクリートアンカーボルト設置 (100 本当たり)

名 称	数 量	
土 木 一 般 世 話 役	0.9 人	
特 殊 作 業 員	2.7 人	
山 林 砂 防 工	1.8 人	
コンクリートアンカーボルト	100 本	M10 - 100
雑 材 料	1 %	

備考 本表には 20m の小運搬を含む。

雑材料は、平鋼、コンクリートアンカー、鉄筋加工機、クレーン付きトラック運
 転、ハンマドリル、発動発電機の機械損料、燃料などの費用を含む。

17-7 木製側溝蓋

特徴

コンクリート製よりも自然環境に配慮した工法である。

施工場所

水路、側溝、横断溝等の蓋を必要とする箇所。

施工方法

あらかじめ工場で製作された木製部材を用いる。

全景



近景



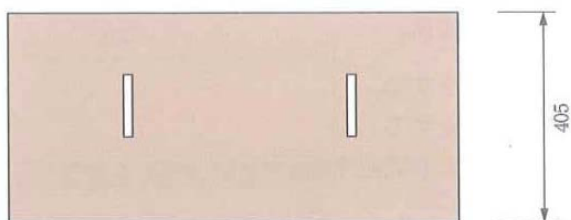
施工主体：岩手県

施工状況

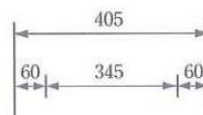
標準図

(単位：mm)

平面図



正面図



側面図



材料・歩掛表

木製側溝蓋

(100枚当たり)

名 称	形 状	数 量	単 位	備 考
木製側溝蓋	L=1,000mm W=405mm t=95mm	100.0	枚	10～40kg以下 t=25t同等品
世話役		0.1	人	
普通作業員		1.3	〃	

17-8 丸太水叩工

特徴

低コストで吐口下部の洗掘を防止する。
使用材料の規格を調整することにより適応性が広がる。
中詰材として現地産材の使用も可能である。

施工場所

溝渠工等の吐口で洗掘される恐れのある箇所。

施工方法

吐口位置及び丸太寸法に合わせた床拵えをする。
丸太の規定位置にボルト固定用の穴あけをする。
横木と控木を交互に組み上げ、ボルトにより固定する。
中詰材を投入する。

全景



工事写真

近景



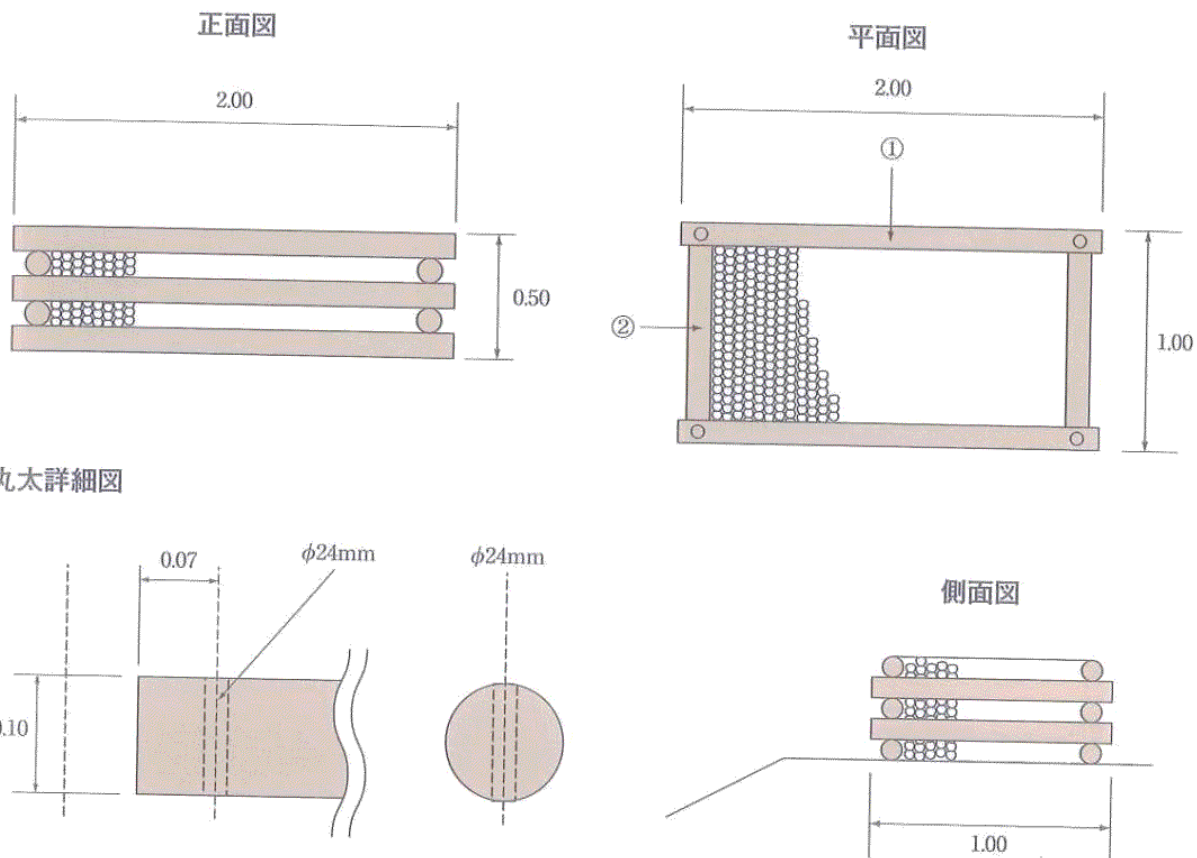
工事写真



工事写真

施 工 地：長野県木曾郡南木曾町
事 業 名：平成 17 年度ムクリ沢林道改良工事
施工主体：中部森林管理局木曾森林管理署南木曾支署

(単位：m)



材料・歩掛表

(1基当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	備考
丸太 (横木)	末口径 8 ~ 12cm 長さ 2.0m	本	6	①
丸太 (控木)	末口径 8 ~ 12cm 長さ 1.0m	本	4	②
ボルト	φ 16mm 長さ 530mm 座金含む	本	4	
中詰材	石礫	m ³	0.72	詰石径 5 ~ 50cm 程度
世話役		人	0.03	
普通作業員		人	0.30	小運搬、組立等一切
諸雑費		%	2.00	

- 備考
- 1 溝渠類の水叩に使用する。
 - 2 施工箇所によっては、必要に応じ止杭を設ける。
 - 3 諸雑費は、ドリル、モンキーレンチ等の損料であり労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じて得た金額として計上する。

17-9 暗渠工（木材チップ）

特徴

林業土木工事の支障木、根株を現地で破砕処理した木材チップを利用できる。
現地産木材活用が可能。

施工場所

盛土施工箇所。湧水発生箇所。

施工方法

設計断面を掘削し、網状管を敷設する。
木材チップを決められた厚さまで投入する。
土砂を埋め戻す。

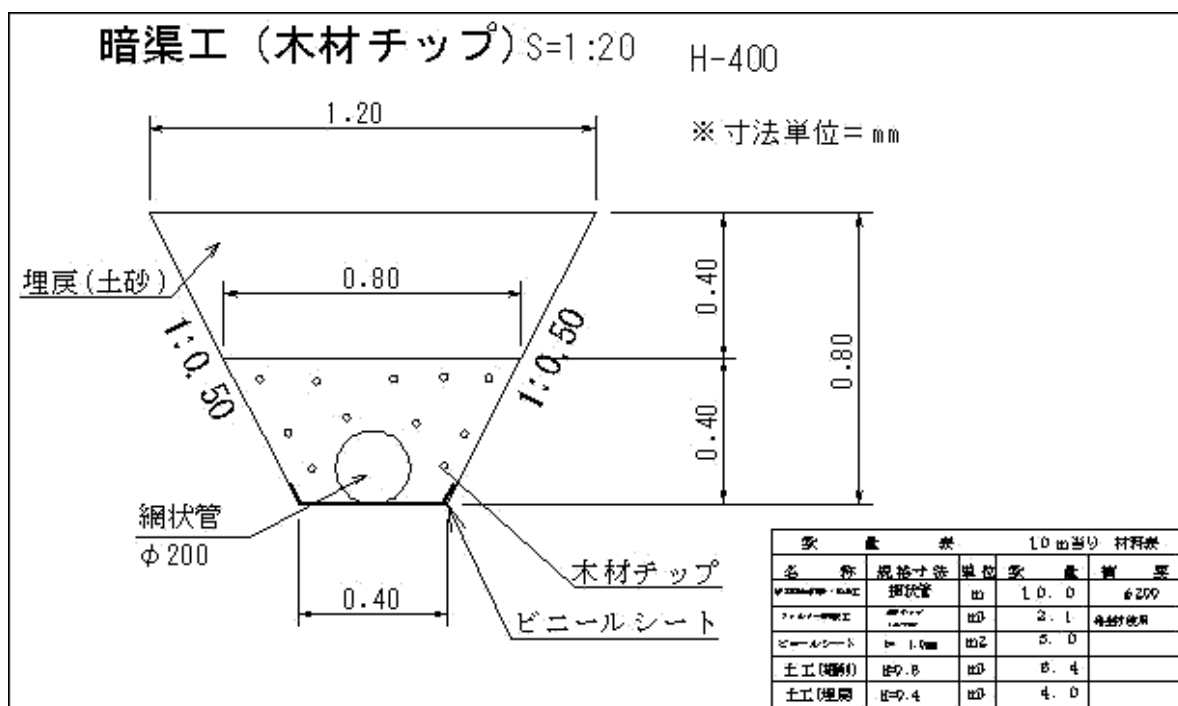
近景





施 工 地：長野県岡谷市本沢
 事 業 名：治山事業
 施工主体：長野県

標準図



材料・歩掛表

暗渠工（木材チップ）歩掛表

(10m当たり)

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
暗渠排水管据付・撤去工	網状管	m	10.00	(径 200mm 1 / 3 無孔)
フィルター材敷設工	木材チップ	m ³	2.10	
ビニールシート	t=1.0mm	m ²	5.00	
土工(掘削)	BH0.13m ³	m ³	6.40	
土工(埋戻)	BH0.13m ³	m ³	4.00	